

(AGEsセンサ)

最終糖化産物 測定会のお知らせ

献血へお越しのみなさまへ

こんにちは！

日ごろのご愛顧に感謝の気持ちを込めて、明治安田では、
以下の日程で、「最終糖化産物（老化物質）測定会」を開催します。
みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

開催日

12月18日（木）

開催時間

10:30～13:30

会場

1階エントランスホール

独自の光センシング技術と
回路技術により、わずか数十秒の
迅速な測定が可能です。



お問い合わせ先

明治安田生命保険相互会社
新潟支社 燕営業所
〒959-1234
新潟県燕市南1-16-13
TEL：0256-64-4772

AGEsスコアは、 「生活習慣の成績表」です

AGEs ってなに？

食事などで過剰に摂取した糖とヒトのカラダを主に構成しているタンパク質が結びつくことで体内に生成される老化物質のひとつで、最終糖化産物(Advanced Glycation Endproducts)と呼ばれています。加齢によっても生成されるもので、誰の体のなかにも存在します。



参考：本体価格
87万円(税別)/台
(2025年4月1日時点の一般流通価格)



▲商品の詳しい
情報はこちらから

アドバイス

体内のAGEsは、適度な運動やバランスの良い食生活の継続や、AGEsをケアする食品を選ぶことで減らすことができます。

適度な運動

適度な運動で、AGEs を貯めにくい体づくりに



糖が消費されやすくなる

バランスの良い食生活の継続

糖質の摂取量

糖質の多すぎる食習慣にならないよう気を付ける



食べる順番

野菜や海藻、キノコ類から食べる、ベジタブルファーストで、糖の吸収を穏やかに



AGEsをケアする食品

食物繊維

野菜、海藻など



ビタミンB群

豚肉、マグロなど

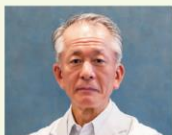


クエン酸

グレープフルーツ、梅干しなど



監修の先生より



明治安田新宿健診センター
センター長
三森 教雄先生

【略歴】

2015年6月東京慈恵会医科大学 外科教授
2022年3月東京慈恵会医科大学 外科教授退任
2022年4月～明治安田新宿健診センター 所長

加齢とともにAGEsが溜まりますが、同じ年齢でもその蓄積度には個人差があります。一般住民7万人以上を対象とした研究では、AGEsの蓄積が多いグループは、糖尿病や心臓病に3倍かかりやすく、死亡リスクが5倍で、寿命が短いということが明らかになっています*1。

参考文献：*1. Diabetologia. 2019 Feb;62(2):269-280.

【注意事項】

- 「明治安田の健康チェック」は、健康診断や医療行為ではなく、検査結果はあくまで参考情報であり、医師の医学的判断に基づく疾病の診断するものではありません。
- 検査結果が基準値の範囲でなかった場合などでも、病気と診断されたわけではありません。一方、基準値の範囲などの場合でも健康であることを保証するものではありませんので、気になることがある場合は医療機関で医師の診察を受けていただくことをおすすめいたします。
- 「明治安田の健康チェック」で行なったお客さまの検査結果に関して、明治安田は一切責任を負わないものとします。